



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年10月30日

上場会社名 東北特殊鋼株式会社 上場取引所 東
コード番号 5484 URL <https://www.tohokusteel.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 成瀬 真司
問合せ先責任者 (役職名) 総務人事部長 (氏名) 高橋 隆行 TEL 0224-82-1010
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月4日
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	10,706	2.2	501	△36.3	593	△31.8	609	△9.2
2023年3月期第2四半期	10,477	7.4	787	△31.2	870	△24.2	670	△20.5

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 829百万円 (23.0%) 2023年3月期第2四半期 674百万円 (△23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	80.89	—
2023年3月期第2四半期	89.04	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	33,199		26,964		81.2	
2023年3月期	32,708		26,271		80.3	

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 26,964百万円 2023年3月期 26,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	15.00	—	18.00	33.00
2024年3月期	—	10.00	—	—	—
2024年3月期（予想）	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,300	3.4	960	△26.0	1,050	△26.3	750	△32.9	99.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	7,550,000株	2023年3月期	7,550,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	21,141株	2023年3月期	21,096株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	7,528,902株	2023年3月期2Q	7,528,929株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があることをお含みおきください。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、アフターコロナ期に移行しており急激な需要の回復が見られましたが、サプライチェーンの分断や半導体等の部品不足による急激なインフレーションを受け減速傾向にあります。一方でわが国経済は、急激なインフレーションは抑え込まれているものの、電力費や燃料費等のエネルギーコストや原材料価格の高騰を避けることができず、内需の回復は鈍化しております。

特殊鋼業界の主要な需要先である自動車産業においては、完成車メーカーへの部品供給が正常化したことにより生産台数は回復しておりますが、一部の部品メーカーでは在庫調整を余儀なくされています。

このような環境の中、当社グループの特殊鋼事業につきましては、製造原価上昇分の販売価格への転嫁が進み、売上高は前年同四半期実績を上回りました。しかしながら、製造原価上昇のすべてを販売価格へ転嫁できていないことや在庫調整する部品メーカーからの注文減少等を受け、利益面では前年同四半期実績を下回り、増収減益となりました。

不動産賃貸事業につきましては、商業施設の新規出店工事があり売上高は前年同四半期実績を上回りましたが、施設の修繕費用等が増加したことで利益は前年同四半期実績を下回り、増収減益となりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は前年同四半期に比べ229百万円増の10,706百万円となりました。経常利益は前年同四半期に比べ276百万円減の593百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同四半期に比べ61百万円減の609百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

①特殊鋼事業

売上高は前年同四半期に比べ212百万円増の9,533百万円、セグメント損失（営業損失）は37百万円（前年同四半期は214百万円の利益）となりました。

②不動産賃貸事業

売上高は前年同四半期に比べ17百万円増の1,172百万円、セグメント利益（営業利益）は34百万円減の538百万円となりました。

（2）財政状態に関する説明

① 資産、負債および純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ491百万円増加し、33,199百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

・一部取引先の決済方法が変更になったこと等により電子記録債権が492百万円増加しております。

一方、当第2四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ202百万円減少し、6,234百万円となりました。主な要因は次のとおりであります。

・原材料仕入の減少等により支払手形及び買掛金が439百万円、電子記録債務が196百万円各々減少しております。

また、当第2四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益609百万円を主な要因として、前連結会計年度末に比べ693百万円増加し、26,964百万円となりました。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ0.9ポイント上昇し、81.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ580百万円増加し、5,719百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動による資金収支は、952百万円の増加（前年同四半期は916百万円の増加）となりました。これは、税金等調整前四半期純利益776百万円に、プラス要因として減価償却費415百万円、棚卸資産の減少額696百万円、マイナス要因として、仕入債務の減少額677百万円、法人税等の支払額73百万円等を調整した結果によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動による資金収支は、249百万円の減少（前年同四半期は406百万円の減少）となりました。これは、プラス要因として投資有価証券の売却による収入411百万円、マイナス要因として投資有価証券の取得による支出343百万円、有形固定資産の取得による支出268百万円等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動による資金収支は、136百万円の減少（前年同四半期は98百万円の減少）となりました。これは、配当金の支払額135百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期業績予想につきましては、2023年5月11日に公表しました予想値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,838,983	5,419,457
受取手形	89,975	112,878
売掛金	3,439,072	3,004,270
電子記録債権	1,480,516	1,972,830
有価証券	700,000	1,100,000
商品及び製品	1,046,702	1,005,977
仕掛品	1,994,039	1,605,949
原材料及び貯蔵品	1,411,540	1,187,393
その他	345,364	405,114
貸倒引当金	△426	△430
流動資産合計	15,345,768	15,813,441
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,236,652	4,135,638
機械装置及び運搬具（純額）	3,229,284	3,180,401
工具、器具及び備品（純額）	252,154	238,284
土地	2,289,139	2,294,388
建設仮勘定	206,285	468,382
その他（純額）	19,501	20,563
有形固定資産合計	10,233,017	10,337,660
無形固定資産	117,854	154,506
投資その他の資産		
投資有価証券	6,567,852	6,494,654
繰延税金資産	211,918	164,116
その他	232,270	234,861
貸倒引当金	△459	△9
投資その他の資産合計	7,011,581	6,893,622
固定資産合計	17,362,453	17,385,789
資産合計	32,708,222	33,199,230

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,001,706	1,562,103
電子記録債務	1,206,224	1,009,404
未払法人税等	112,453	173,174
賞与引当金	340,952	359,944
役員賞与引当金	2,960	—
その他	725,246	1,051,701
流動負債合計	4,389,543	4,156,327
固定負債		
長期預り金	1,846,624	1,846,624
修繕引当金	117,150	142,710
退職給付に係る負債	79,027	84,765
その他	4,625	4,084
固定負債合計	2,047,427	2,078,184
負債合計	6,436,970	6,234,512
純資産の部		
株主資本		
資本金	827,500	827,500
資本剰余金	560,993	560,993
利益剰余金	24,210,537	24,684,054
自己株式	△18,358	△18,441
株主資本合計	25,580,672	26,054,106
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	719,097	866,724
為替換算調整勘定	△28,518	43,887
その他の包括利益累計額合計	690,579	910,612
純資産合計	26,271,251	26,964,718
負債純資産合計	32,708,222	33,199,230

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	10,477,104	10,706,770
売上原価	8,716,263	9,200,815
売上総利益	1,760,840	1,505,955
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	152,421	146,498
給料及び手当	255,834	271,982
賞与引当金繰入額	103,471	102,026
退職給付費用	11,589	10,871
その他	450,306	473,052
販売費及び一般管理費合計	973,623	1,004,431
営業利益	787,217	501,523
営業外収益		
受取利息	16,042	17,847
受取配当金	15,787	19,542
仕入割引	8,783	9,591
為替差益	41,189	44,481
その他	10,440	15,485
営業外収益合計	92,244	106,948
営業外費用		
固定資産除却損	1,109	6,419
支払手数料	5,581	6,065
その他	2,695	2,404
営業外費用合計	9,386	14,890
経常利益	870,075	593,581
特別利益		
投資有価証券売却益	—	222,994
特別利益合計	—	222,994
特別損失		
投資有価証券評価損	—	40,000
特別損失合計	—	40,000
税金等調整前四半期純利益	870,075	776,576
法人税、住民税及び事業税	200,004	183,342
法人税等調整額	△309	△15,803
法人税等合計	199,695	167,539
四半期純利益	670,380	609,036
親会社株主に帰属する四半期純利益	670,380	609,036

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	670,380	609,036
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,559	147,626
為替換算調整勘定	65,410	72,405
その他の包括利益合計	3,851	220,032
四半期包括利益	674,232	829,069
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	674,232	829,069

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	870,075	776,576
減価償却費	342,826	415,975
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△141	△446
賞与引当金の増減額 (△は減少)	34,432	18,588
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,250	△2,960
修繕引当金の増減額 (△は減少)	20,358	25,560
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△941	5,277
受取利息及び受取配当金	△31,830	△37,390
支払手数料	5,581	6,065
為替差損益 (△は益)	△17,963	△33,485
投資有価証券評価損益 (△は益)	338	40,000
投資有価証券売却損益 (△は益)	△648	△223,782
固定資産除却損	1,109	6,419
有形固定資産売却損益 (△は益)	426	347
売上債権の増減額 (△は増加)	△147,985	△50,603
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△335,525	696,532
仕入債務の増減額 (△は減少)	913,908	△677,490
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△109,675	153,803
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	73,829
その他の資産の増減額 (△は増加)	△292,782	△175,802
その他の負債の増減額 (△は減少)	133,788	18,152
その他	△0	△0
小計	1,380,102	1,035,167
利息及び配当金の受取額	31,466	37,786
保険金の受取額	100,000	—
災害損失の支払額	△235,633	△40,590
法人税等の支払額	△353,939	△73,644
その他	△5,581	△6,065
営業活動によるキャッシュ・フロー	916,414	952,654
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の償還による収入	200,000	—
有形固定資産の取得による支出	△290,716	△268,844
無形固定資産の取得による支出	△22,423	△48,802
投資有価証券の取得による支出	△300,269	△343,588
投資有価証券の売却による収入	6,139	411,800
従業員に対する貸付けによる支出	—	△250
従業員に対する貸付金の回収による収入	150	299
その他	574	289
投資活動によるキャッシュ・フロー	△406,544	△249,094
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△97,905	△135,406
その他	△616	△698
財務活動によるキャッシュ・フロー	△98,522	△136,104
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,109	13,018
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	419,456	580,473
現金及び現金同等物の期首残高	5,789,716	5,138,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,209,173	5,719,457

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。